

# 明るく活力ある住みよい町へ



中泊町長  
小野 俊逸

新年明けましておめでとうございませう。今年もこのように皆様と共に新年を迎えることができましたことを心よりお慶び申し上げます。

また、町政運営にあたり、日頃より暖かいご理解と、多大なるご協力を賜っておりますことに対して、この場をお借りし、厚くお礼申し上げます。

皆様もご存知のとおり、昨年四月十六日には中泊町長選挙が行われ、当選させていただきました。

これまで取り組んで参りました「町民が安心して暮らせる町づくり」は元より、山積する課題に継続して取り組むことが私に課せられた使命であり、皆様から寄せられました期待と信頼にお応えすべく「至誠天に通ず」を信条とし、公約に掲げました「子供たちが夢と希望を持てる町」「流した汗が実る町」の実現に向けて、決意あらたに渾身の努力を傾注して参る所存です。

## ■防災対策の推進

昨年は、日本海中部地震発生から三十年を迎える節目の年。当時の旧小泊村では、五名の住民が津波の犠牲となり、船舶はじめ、住宅の倒壊や公共施設の損壊など、村の中心部は壊滅的な状況であったと伺っており、震災が発生した三〇年前の同日、五月二十六日に追悼慰霊式を挙行させていただきました。あらためてご冥福をお祈り申し上げます。

当町における津波対策は、防災訓練の実施や避難所対策、防災計画の見直しなど、小泊地域全体の防災対策を着実に推進いたしております。日本海中部地震、東日本大震災の教訓を決して忘れることなく、次世代に継承して参ります。

## ■若い力が躍動した年

健康づくり、スポーツを推進する町として、昨年は大変嬉しい話題がありました。中里中学校野球部が「東日本少年軟式野球大会」で見事優勝を飾り、この偉業を讃えて実施された記念パレードでは、多くの皆さんが沿道に駆け

つけ、選手を祝福してくださいました。大会が行われていた期間がちょうど「なかどまり祭り」の最中であり、野球部の連日の勝利、快進撃を逐一まつり会場でお伝えしていたことから、来場された皆さんも大いに喜んでおりました。

また、祭りでは、一昨年に単独校として存続危機にあった中里高校の生徒さんらが元氣よく「ねぶた運行」に参加してくださり、OBや町民の皆さんと一緒に祭りを盛り上げてくれました。二日目フィナーレの花火打上げの際には、会場が埋め尽くされるほどの来場者で賑わい、非常に感動させられたことが昨日のことのように思い出され、若い力が躍動した一年であったと思っております。

## ■課題解決に向けて

昨年の稲作は、夏の天候に恵まれ、まずまずの収穫であったと伺っております。また、昨年六月にオープン致しました「農産物販売加工施設」も好評で、野菜や加工品を生産し提供して下さっている皆さんも大変元氣に頑張っているようであります。

農家の皆さんにとりましては、TPP問題や昨今の減反制度の見直しなどで、今後の行方を心配していることと心察するところではありますが、私も町も国の動向に注目しながら農家の

皆様に情報提供していくと共に、対策を講じて参りたいと思っておりますので今後ともよろしくお願ひいたします。

さて新年を迎え、町が建設を進めている「新町営住宅」が、パルナスに隣接して進めることとなっております。また、現在、防災拠点としての機能を確保していくため、新庁舎建設に向けた検討を行っているところであります。現庁舎は築五十年近く老朽化が進んでおり、三年前の東日本大震災を教訓に、国が耐震基準の見直しに着手し、現庁舎のように古く不特定多数の方が利用する施設については、即建替等への対策を講じる必要に迫られる見通しとなっていることから、現在準備を進めているものであります。

まだまだ当町には課題が山積しておりますが、安倍政権の政策に注目しながら、公約を実行し、明るく、活力ある、住みよい中泊町を目指して、本年も課題を着実に解決し、誠心誠意邁進していく所存であります。

本年も、町議会の皆様のご協力を仰ぎながら町政運営に努力して参りたいと存じますので、今後とも皆様方には、尚一層のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。また、平成二十六年は皆様方が躍動する一年となりますことをご心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

# みなさんの声を町政へ



中泊町議会議員  
沖崎 勲

新年あけましておめでとうございませう。町民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

年頭にあたり町議会を代表して、町民の皆様へ新年のごあいさつを申し上げます。また、平素から町議会に對しまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

私ごとではありますが、昨年6月の定例会において、議員各位の推挙により議長に就任いたしました。

新春を迎え、中泊町のさらなる発展のため、皆様とともに知恵を出し合いながら鋭意努力してまいりたいと決意を新たにしております。

## ■災害の多い一年

さて、昨年は、大型の台風18号が日本列島を縦断し各地に甚大な被害をもたらしました。

青森県においても、岩木川の氾濫でリングの浸水等の被害が広範囲にわたって発生いたしました。被害を受けられました多くの皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

一方、日本経済においては、一昨年の衆議院議員選挙において政権交代はしましたが、いまだに東日本大震災からの復興及び原発事故の収束も一向に進まず、政府の成長戦略(アベノミクス)による経済政策は円安への誘導や株価の上昇は具体化したものの、地方や農

家にとっては実感が無いものでした。今春には消費税増税も現行の5%から8%に予定どおり実施される見込みであり、電気料金や食品価格の値上がりにより消費税増税が重なること、回復の実感が乏しい地域経済がますます冷え込む可能性があります。

今後の国の施策に期待するとともに、本年が昨年より良い年であることを願うばかりです。

## ■国への要望

町議会では昨年の9月中旬に地方の厳しい現状を認識していただくため、

## 謹んで新年のご祝詞を申し上げます

- |               |       |             |      |
|---------------|-------|-------------|------|
| 中泊町教育委員会委員長   | 馬場百合子 | 中泊町固定資産評価委員 | 阿部鐵雄 |
| 中泊町教育委員会教育長   | 加藤久宜  | 中泊町農業委員会会長  | 松館和弘 |
| 中泊町選挙管理委員会委員長 | 田中彰一  | 中泊町消防団団長    | 長利   |
| 中泊町代表監査委員     | 葛西昭文  |             |      |